

## 児玉郡市広域市町村圏組合における焼却灰等の放射能濃度測定結果

1. 測定施設  
 ごみ焼却施設  
 小山川クリーンセンター（本庄市東五十子151-1）
2. 測定対象物  
 ごみ焼却施設  
 ①焼却灰：燃やしたごみの燃えがら  
 ②飛灰固化物：ろ過式集じん器で捕集した排ガス中のダストを薬剤処理し、固化したもの
3. 分析項目  
 ①放射性セシウム（Cs-134、Cs-137）
4. 分析方法  
 「放射能濃度測定方法ガイドライン」第2版によるゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー
5. 分析業務委託事業者  
 令和元年度分析業者 株式会社食環境衛生研究所
6. 分析結果 平成31年4月から令和2年3月分まで測定分

（単位：Bq/kg）

測定施設	測定品目	測定日	セシウム		合計
			Cs-134	Cs-137	
小山川クリーンセンター	焼却灰	6/11	< 9.5 ※1	< 8.4 ※1	検出下限値以下
		9/9	< 9.4 ※1	15	15
		12/9	< 9.6 ※1	19	19
		3/9	< 8.9 ※1	< 8.8 ※1	検出下限値以下
	飛灰固化物	4/16	< 9.6 ※1	47	47
		5/14	< 9.4 ※1	73	73
		6/11	< 9.6 ※1	58	58
		7/9	< 9.6 ※1	47	47
		8/6	< 9.5 ※1	49	49
		9/9	< 9.4 ※1	60	60
		10/15	< 9.7 ※1	68	68
		11/15	< 9.5 ※1	61	61
		12/9	12	88	100
		1/14	< 9.5 ※1	35	35

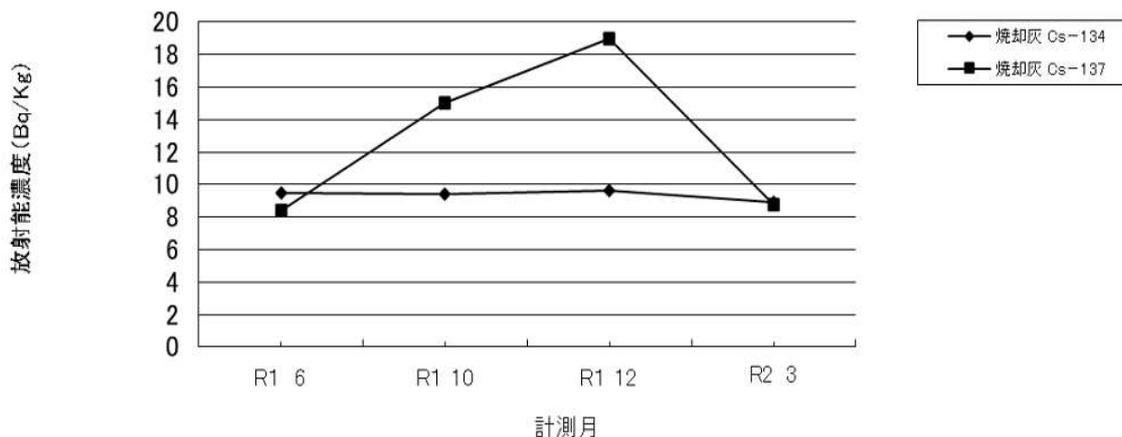
小山川クリーンセンター	飛灰固化物	2 / 10	< 9.6 ※1	43	43
		3 / 9	< 9.3 ※1	52	52

※1 セシウム (Cs-134)、(Cs-137) の放射性物質濃度については、「不検出」との報告結果であったことから、検出下限値を記載している。

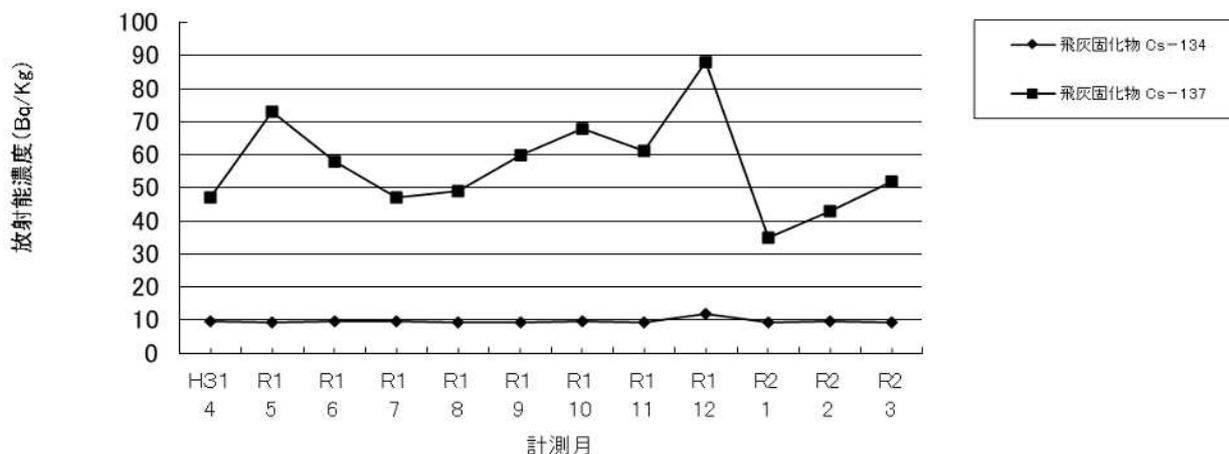
※令和元年度の焼却灰等の放射能濃度測定については、焼却灰は1回/3ヶ月の頻度にて行う予定。飛灰固化物については1回/1ヶ月の頻度にて実施。

### 令和元年度放射能濃度分析結果

焼却灰等放射能濃度分析結果(焼却灰)



焼却灰等放射能濃度分析結果(飛灰固化物)



### 参考 平成30年度の分析結果

(単位: Bq/kg)

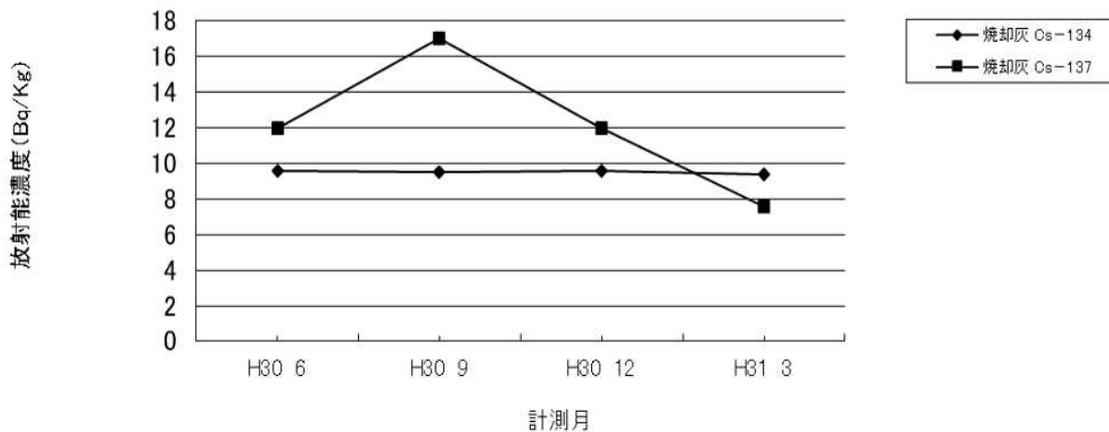
測定施設	測定品目	測定日	セシウム		合計
			Cs-134	Cs-137	
小山川クリーンセンター	焼却灰	6 / 11	< 9.6 ※1	12	12
		9 / 11	< 9.5 ※1	17	17
		12 / 18	< 9.6 ※1	12	12
		3 / 13	< 9.4 ※1	< 7.6 ※1	検出下限値以下
	飛灰固化物	4 / 18	< 9.2 ※1	77	77

小山川クリーンセンター	飛灰固化物	5 / 14	10	76	86
		6 / 11	< 9.7 ※1	69	69
		7 / 9	< 9.7 ※1	49	49
		8 / 6	< 9.4 ※1	74	74
		9 / 11	< 9.4 ※1	89	89
		10 / 11	< 9.4 ※1	82	82
		11 / 13	< 9.6 ※1	61	61
		12 / 18	< 9.6 ※1	59	59
		1 / 17	< 9.6 ※1	32	32
		2 / 13	< 9.4 ※1	51	51
		3 / 13	< 9.7 ※1	51	51

※1 セシウム (Cs-134、Cs-137) の放射性物質濃度については、「不検出」との報告結果であったことから、検出下限値を記載している。

### 平成30年度放射能濃度分析結果

焼却灰等放射能濃度分析結果(焼却灰)



焼却灰等放射能濃度分析結果(飛灰固化物)

